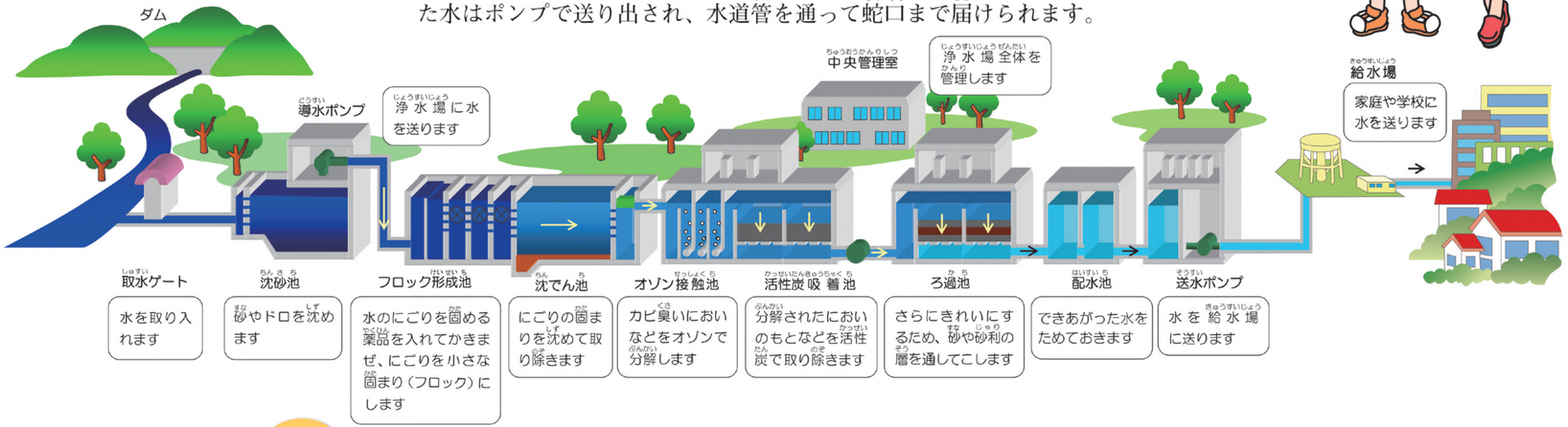
水のふるさと

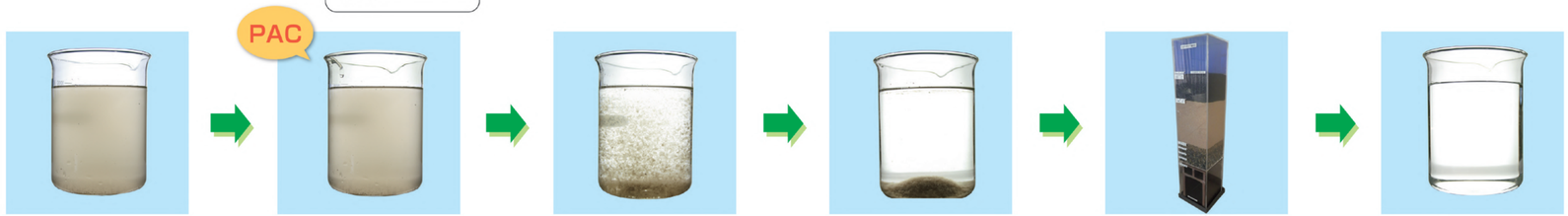
わたしたちが毎日使っている水は利根川・江戸川・印旛沼・高滝ダムから取り入れています。利根川や江戸川の水は、群馬県や栃木県の山間部からきています。ここには、いくつものダムが水をたくわえていて、下流に住むわたしたちが水不足で困らないように、川へ水を流しています。

水源地図

安全な水ができるまで〈浄水場のしくみ〉

川や沼から取り入れた水は、よごれていてそのままでは飲むことができません。浄水場は、安心して飲めるきれいな水をつくる工場です。ここで、きれいになった水はポンプで送り出され、水道管を通って蛇口まで届けられます。



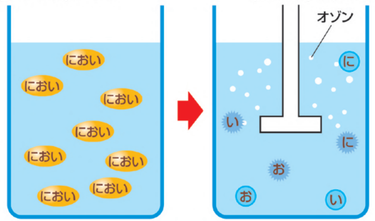


川などの水 → フロック形成池で水のにごりを固める薬品を入れる → 水のにごりが小さな固まり（フロック）になる → 沈でん池ではにごりの固まり（フロック）を沈めて取り除く → ろ過池の砂でこす → 配水池の水

? 高度浄水処理とは

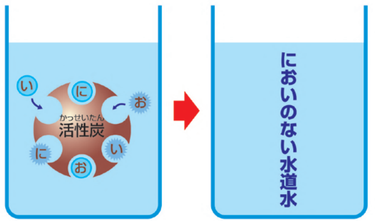
よごれのひどい川や沼の水から、カビ臭いにおいなどを取り除く処理です。

オゾン接触池



においのある水にオゾンを通すと、においのもとが分解されます。

活性炭吸着池



オゾンで分解されたにおいのもとは、活性炭にくっついて、取り除かれます。